

市民の声

温暖化対策は待ったなし

今津町 Y.Fさん

環境省は18日、日本における温暖化の悪影響について報告書をまとめた。それによると日本で悪影響が出始めるのは2050年以降という見方を訂正し、2020年から2030年頃から「コメの品質低下や集中豪雨による土砂災害の増加、熱波による死者数が増加する」国連のIPCCもすでに今後深

刻化する温暖化により、貧困が拡大するとともに、エネルギー、資源、食糧、水をめぐり世界各地で紛争が多発する。「残り時間はもうほとんどない」と警告している。温暖化そのものは最早止められない。温暖化対策に、行政も議会も団体も個人も今すぐ行動を起こすときではないか。議論しているときではない。

やさしい市政を

今津町 A.Sさん

市政上、公共施設が見直される方案が打ち出されている。(廃止または転用、管理委託、存続等)施設により民間に下ろせば、財源は大きく緩和されるし適切な人材が有効に機能するかもと思う。しかし現実になじみすぎて

とても不安でもある。種々のボランティア団体の積極的な活動には頭が下がる。役所や学校など、人と対面する仕事は、やさしい温かみが必要で、頭を寄せ合って考えられた事項の中に何人(なにびと)をも切り捨てない納得のいく市政や教育、保育をすすめてほしいと願います。

【平成20年9月 定例会日程のお知らせ】

9月	1 月		10 水	広報特別委員会	19 金	決算特別委員会
	2 火	【本会議】開会	11 木	【本会議】一般質問(会派代表)	20 土	
	3 水		12 金	【本会議】一般質問(個人)	21 日	
	4 木	総務常任委員会	13 土		22 月	決算特別委員会
	5 金	議会運営委員会	14 日		23 火	
	6 土		15 月		24 水	
	7 日		16 火	【本会議】一般質問(個人)	25 木	議会運営委員会
	8 月	文教福祉・産業建設常任委員会	17 水	予算特別委員会	26 金	【本会議】最終日
	9 火		18 木		27 土	

〈上記日程は、変更になる場合があります〉

編集後記

凶悪犯罪で共通しているのは、「相手は誰でもよかった」という極端な身勝手さだ。他者の痛みを感じない病んだ心。そこに人間らしい光が差さない限り、この世相は正せないのでは...今の若者は何を考えているのかわからない、という声も多いが、「大人の方が変わってしまうから子どもが置かれる環境が変化し、一見彼らの方が変わったと受け取られるだけであり、子どもたち自身の方から本質的に変わっていくというものはありえない」という指摘がある。親や友人など、関わるすべての人への「感謝の心」こうした人間の正道を身をもって教えていかなければならない。若者や子どもの環境は大人が守る。そのためには深い生命観、幸福の人生哲学を持つことが大切である。(小川)